

親権者の方へ

「下肢スポーツ傷害予防を目的とした自記式機能スコアアンケートの有効性の検討」に関する研究について

○ 研究の意義・目的

スポーツ傷害のひとつである肉離れはハムストリング（大腿後面の筋）に頻発することが知られています。また、鼠径部痛症候群はキック動作や方向転換動作などの反復によって発生する可能性が高く、多くのフットボール選手を悩ませる症状です。これらの共通点としては、難治例が多い症状であることがあげられます。そのため、傷害が発症する前に発生リスクを抽出し、傷害予防に役立つ情報を得る必要があります。

海外では、ハムストリングの肉離れと鼠径部痛症候群に対する予防策として、自記式機能スコアのアンケートが活用されています。本スコアはアスリートの各身体部位の症状や痛みがパフォーマンス、日常生活にどの程度影響しているのかを客観的に評価することが可能です。また、自己で記入する形式のアンケートであり、簡便であることから、選手自身やチームスタッフがコンディションを把握しやすく、現場に即した評価法であると考えられています。しかし、日本で本スコアを活用した報告はみられません。

そこで本調査は下肢機能スコアに関するアンケートを我が国で実施し、下肢機能に関する自記式アンケートの結果が下肢スポーツ傷害の発生リスクに与える影響を明らかにすることで、傷害予防の一助にすることを目的として実施します。本研究の調査結果は、回答いただいた方が特定されない形で利用され、部活動やクラブチームで活動する選手をはじめスポーツ選手の怪我の予防や競技力の向上へと還元されます。

○ 研究対象者

●この研究に参加いただける方（以下の基準をすべて満たす方）

- ①陸上競技、サッカー、ラグビー、アメリカンフットボールの部活動やクラブチームに所属する、調査開始時に中学校等の課程を修了している又は 16 歳以上の方
- ②本調査の参加にインターネット（Google form）上で同意が得られる方

●この研究に参加できない方（以下のいずれかに該当する方）

- ①研究担当者が不適切と判断した方
- ②研究担当者と利害関係がある方
- ③未成年者で親権者の同意を得られない方

○ 研究方法

本研究では、部活動またはクラブチームに所属する方を対象に、下肢の機能に関するアンケートを調査いたします。また、同じアンケートを約 2 ヶ月間、週に 1 回の頻度でご回答いただきます。その後、約 1 年後のシーズン終了後にも再度ご回答いただき、完了となります。メールアドレスを収集しますが、アンケートの連結のみに利用いたします。連結させた後は研究用 ID を付し、メールアドレスを削除します。メールアドレスを解析や発表等に使用することはありません。

未成年者の方は親権者の同意を得て参加いただく必要があります、研究を行う前に親権者からの同意を得ているか否かを Google form の質問項目で確認します。親権者は参加を拒否することができ、一旦参加することに同意をいただいた後でも、送信前は回答途中で回答をやめることができます。また、回答送信後であっても、希望なさる場合は撤回が可能です。ただし、既に研究結果が公表されていた場合は完全に破棄できない場合がありますが、そのような場合であっても個人が特定されることはありません。

得られたデータは、鍵のついた場所で保管します（個人情報管理者：有馬知志）。

○ 試料・情報の管理責任者

広島大学大学院医系科学研究科 スポーツリハビリテーション学 助教 有馬知志

○ 研究期間 許可日 ～ 2030 年 3 月 31 日

○ 個人情報の保護について

調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。また、本研究で使用したデータ等は、将来この研究とは別の研究に利用させていただく可能性があります。これを二次利用といいます。二次利用する際は別途倫理審査委員会で承認後、研究機関の長の許可を得てから使用します。将来の研究に使用した場合は、

本学のホームページ（人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開）

<https://med.ethics-system.hiroshima-u.ac.jp/rinri/publish.aspx> へその情報を掲載し、拒否の機会を保障します。

不明な点がございましたら下記のところまでお問い合わせください。

.....
お問い合わせ先

〒734-8553 広島市南区霞 1-2-3

T e l : 082-257-5425

広島大学大学院医系科学研究科 スポーツリハビリテーション学研究室

助教 有馬知志（研究責任者）satoshi-arima4646@hiroshima-u.ac.jp

大学院生 田村佑樹（研究担当者）yuki-tamura@hiroshima-u.ac.jp
.....